

小牧市学校教育ICT推進計画の見直しについて

- ・平成31年2月に策定した小牧市学校教育ICT推進計画は、今年度が計画期間の最終年度となるため、昨年度、国のGIGAスクール構想への対応のために追補した第6章も含めて、第2次推進計画として見直しを実施する。
- ・見直しにあたっては、ICTに詳しい教職員で構成するICT検討委員会の議論を踏まえて計画（案）を作成し、1月下旬に開催する本委員会に諮る。

◆主な見直し内容

第1章 策定について

- ① 計画期間を、上位計画である「小牧市教育振興基本計画」とあわせて、令和4～8年度の5年間とする。
- ② GIGAスクール構想等、国及び県等の最近の動向を踏まえた時点修正

第2章 小牧市の現状と課題

- ① 現状のICT環境について、計画策定後に整備した児童生徒1人1台端末及びソフトウェア、校外通信ネットワーク等を反映
- ② 最新の教職員アンケート結果等を反映
- ③ アクセスポイントの増設、同時接続台数の増加にも対応できるネットワーク環境の整備（新規）
- ④ 膨大な数のICT機器の適切な資産管理（新規）
- ⑤ 教職員の在校時間の客観的な把握（新規）
- ⑥ 児童生徒1人1台端末の次期更新に向けた研究（新規）

第3章 基本方針

- ① 「時代を切り拓くこども」の内容の再確認
- ② 児童生徒1人1台端末及び授業支援ツールの活用（追記）
- ③ 情報モラルの育成（追記）
- ④ 学習者用デジタル教科書の実証研究（新規）
- ⑤ 特別な支援を要するこどもの教育における翻訳ツール等の活用（追記）
- ⑥ ICT支援員の継続的配置やヘルプ対応窓口など、教職員支援体制の充実（追記）
- ⑦ 欠席連絡及び連絡帳など保護者と学校間の連絡方法のデジタル化（新規）

- ⑧ 校務事務におけるウェブ会議システム及びウェブアンケートの活用（新規）
- ⑨ 端末の持ち帰り及びオンライン学習（新規）
- ⑩ クラウドシステムの活用（新規）

第4章 具体的な取組み

- ① 第3章の内容に基づき、令和4～8年度の実施計画に修正
- ② 具体的な機器の整備計画（追記）
- ③ 進捗状況を測定するための指標の見直し